

県立広島大学収受	
第	号
24.10.17	
処理期限	月 日
分類記号	保存年限

様式第1号（第3条関係）

推 薦 書

2024年10月17日

県立広島大学学長選考会議議長 様

推薦者 県立広島大学教育研究審議会委員

氏 名 上水流 久彦

私は、本人の同意を得て、次の者を県立広島大学学長候補者の選考対象者として推薦します。

(ふりがな) 氏 名	(もりなが つとむ) 森永 力
現職名又は最終職名	広島県公立大学法人副理事 県立広島大学学長
<p>推薦理由</p> <p>森永力氏は日本きのこ学会会長やキトラ古墳調査委員を務め、国外の研究機関・政府から本年も含め数多く招聘され、その学識は現在も国内外で高い評価を受けています。</p> <p>本学では平成17年度に学科長就任以後、学部長、国際交流センター長、学長補佐、副学長等を歴任し、令和3年度からは学長を務めてきました。その間、昇任人事の透明化、教員評価制度づくり、国際交流協定校姉妹校提携促進、全学的学部再編、地域創生学部再再編、自治体との関係強化、予算の選択と集中等、大学運営で高い見識と実行力を発揮してきました。また、職員と教員は大学の両輪と常々述べ、教職協働の理念のもと両者が各立場から大学に貢献できる職場環境の構築に尽力してきました。なお令和2年度には文部科学省国立大学法人評価委員会委員の役も担いました。</p> <p>現在、日本は少子高齢化、DX・GXの推進、緊迫した国際状況等に直面し、このような状況に対応できる人材育成が大学には望まれています。国内外で活躍し、大学行政に詳しく、本学を熟知し、教職協働を旨とする森永力氏であれば時代に応じた人材育成を本学で一層推進できると確信し、学長職に推薦致します。</p>	

※推薦理由には、人格、学識、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営できる能力、法人の経営管理能力について400字程度で記載してください。

※学長候補者選考の過程で、この推薦書は公表されます。